



1年間ありがとうございました

朝夕の寒さも和らぎ、暖かい日差しを感じられるようになりました。

4月当初は、まだ1年生のあどけない姿が見え隠れしていた子どもたちでしたが、2年生になり、生活科を中心に1年生のお兄さん・お姉さんとして活躍し、どの子も大きく成長しました。自分たちで考え、友達とよく関わり合い、成長した1年間でした。この経験を土台とし、明るく元気いっぱいな子どもたちが、立派な3年生になることを願っています。

保護者の皆様には、日々の教育活動へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。特に生活科の学習においては、たくさんのご協力をいただいたことに、心より感謝いたします。1年間、本当にありがとうございました。

とても楽しかったです。日々の成長を間近で感じることができて良かったです。3年生でも頑張ってください。

一日一日を大切に！そして楽しんで！！

保護者の皆様、1年間ご協力ありがとうございました。

1組 下野 竜彦

進級おめでとうございます。私は、2年間続けてこの学年の担任をすることができました。皆さんの成長をたくさん感じることができ、成長を感じるたび、自分のことのように嬉しかったです。皆さんと過ごした毎日は、私の宝物です。2年生での思い出を胸に、3年生でも笑顔で！楽しく！失敗を恐れずに！頑張ってください。ずっと応援しています！！

保護者の皆様、今年度も1年間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

3組 小田木 舞香

進級おめでとうございます。みんなと初めて顔を合わせた日の元気いっぱいな挨拶と可愛い笑顔が昨日のことように思い出されます。次はいよいよ3年生ですね！皆さんの素敵なおところを発揮し、笑顔いっぱいにすごせるよう願っています。また、会えたらお話ししましょうね！1年間ありがとうございました。

日頃からお子様を励まし支えてくださった保護者の皆様、学校で子供たちが力を発揮できているのは、保護者の方が支えてくださっているおかげです。1年間ご協力いただきありがとうございました。

5組 渡邊 裕子

進級おめでとうございます。初めて会った時、みなさんと過ごす1年間にわくわくしたことを覚えています。日々の学習や行事を通して成長する姿から、私ももっと頑張ろう！とやる気が出ました。

これからもみなさんの成長を心から願っています。保護者の皆様には1年間大変お世話になりました。ご協力いただき、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

2組 倉島 仁世

進級おめでとうございます。人懐っこくて、笑顔が素敵で、どんな事にも進んでチャレンジするみんなの担任になれて本当に幸せでした。この一年間で一人一人が間違いなく学習面・生活面・精神面が成長しました。自分に自信をもってください。来年もみんなの成長を心から期待しています。頑張ってください。

保護者の皆様には、一年間本当にお世話になりました。有難うございました。

4組 古谷 宗一郎



○春休みの生活○

- ・春休み中は、規則正しく生活し、安全に過ごせるようにしてください。
- ・むし歯など治療の必要な場合は、春休み中に治すようお願いします。
- ・持ち物の補充や**記名**をしてください。（筆記用具・お道具袋・絵の具など）
- ・家族の一員であるという自覚をもつために、続けてできるお手伝いをさせてください。
- ・春休みの課題については、川口市低学年基礎学力定着度調査に向け、自学(5日分)・タブレット学習(ドリルパーク、PuYoLi)にも取り組んでください。

○始業式について○



- ①いつも通り通学はんでとう校します。（ランドセル）
- ②とう校したら
 - (1) くつをビニールぶくろ（**記名する**）に入れてもつ。
 - (2) 3年生の教室の前（二階東側）に行き、自分のクラスを**名ほ**でさがす。自分の番ごうをおぼえる
 - (3) 新しい3年生の教室でまっつ。（ランドセルをつくえの上におき、くつの入ったビニールぶくろは、つくえのわきにかけ、トイレをすませる。）

○持ち物○

れんらくちょう	ぞうきん2まい (1まいは記名、1まいは名前なし)
上ばき（青色のもの）	大きいせんたくばさみ（記名）
名札	くつ用ビニールぶくろ（記名）
ぼうさい頭きん	三かくきん
ふでばこ	宿題

- ・その他の持ち物については、始業式以降担任より連絡があります。
- ・ノート類は、年度当初は共通のノートを購入しますので、準備する必要はありません。
- ・ポケット歌集は6年生まで使用しますので大切に保管してください。
- ・9日（水）に、児童調査書、保健関係書類等を封筒に入れて持たせてください。
- ・春休み中はタブレットと充電器を自宅で保管していただきます。持ってくる日は、懇談会でもお知らせしたとおり10日(木)となります。

《2年生！ 青木っ子に非認知能力を育む 言葉かけチャレンジ》

①こんなとき、なんて言いますか？

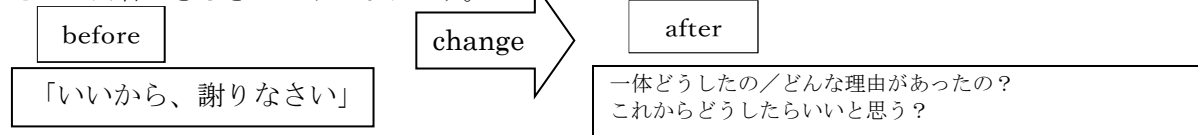
お子さんがなにか悪いことをしたときに、頭では分かっているけど、プライドが育っているの、なかなか素直に謝れないときがありますよね。

②ポイント

まずは、いけないことをした理由を聞いてあげると心が開きやすくなります。

③例えばに

「いいから、謝りなさい」ではなく、「一体どうしたの／どんな理由があったの？これからどうしたらいいと思う？」などといけないことをしてしまっても理由をしっかりと聞いてあげることが大切です。素直に謝ることができたら、「これから」どうしていくのがいいのか一緒に考えていくことができるとお子さんが内省できるきっかけとなります。



（出典元：『楽々かあさんの伝わる！声かけ変換』 大場美鈴著 あさ出版）